

早稲田大学整数論セミナーの予定 (2024年度 第6回)

日時：2024年7月5日（金） 17:00～18:30

場所：〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1
早稲田大学西早稲田キャンパス
59号館4階420室(59-420)
対面とZoomミーティングによるハイブリッド開催

講演者：比嘉 陸 氏（東京理科大学）

タイトル： A_n, D_n 格子と符号

アブストラクト：符号から格子を構成する方法は多くの結果が知られており、その古典的な例として2元符号の自己双対符号からユニモジュラー格子を構成する方法がある。また、Ebelingは円分体上の格子を利用して、 p 元符号の自己双対符号からユニモジュラー格子を構成した。これらの構成方法は符号にルート格子を対応させた事がポイントであると考えられる。本講演では、いくつかのルート格子と符号の対応から偶ユニモジュラー格子を構成する方法を報告する。